

審判用紙

プロNo.		男子	女子	混合	m	区分	
自由形		背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	個人メドレー	フリーリレー	メドレーリレー

組	レーン	氏名	チーム

種別	✓	コード	規則	違反の行為	種別	✓	コード	規則	違反の行為			
出 発		出1	4.1,2	スタートを遅らせた	バタフライ		パ1	8.1	体がうつ伏せ状態ではなかった(折り返し中を除く)			
		出2	4.3	出発合図の前にスタートした			パ2	8.2	両腕	後方へ同時に水中をかかかなかった 前方へ同時に水面上を運ばなかった		
	自由形		自1	5.1		メドレー競技の自由形で、背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライで泳いだ		パ3	8.3	両脚、両足	動作が同時でなかった 交互に動いていた	
			自2	5.2		折り返しおよびゴールの際に体の一部が壁に触れなかった		パ4		平泳ぎのキックを複数回行った		
		自3	5.3	スタートおよび折り返し後の15mを除いて、体が完全に水没していた			パ5	8.4			折り返し	手が同時にタッチしなかった
		自4		スタートおよび折り返し後の15m以内に頭の一部が水面上に出なかった			パ6		ゴールで	手が離れた状態でタッチしなかった		
背泳ぎ		背1	6.1	両手でスターティンググリップを持っていなかった		メドレー		メ1	9.1	個人メドレーの順序で泳がなかった		
		背2		排水溝・排水溝の縁・タッチ板の縁に足をかけてスタートした				メ2	9.2	それぞれの種目を定められた距離の4分の1を超えて泳いだ		
		背3		タッチ板に足の一部に触れずにスタートした				メ3			メドレーリレーの順序で泳がなかった	
		背4	6.2	うつ伏せの姿勢になった(折り返し中を除く)				メ4			自由形でうつぶせでなかった	
		背5	6.3	スタートおよび折り返し後の15mを除いて、体が完全に水没していた			メ5	9.4			それぞれの種目の泳法規則に従って	泳がなかった
		背6		スタートおよび折り返し後の15m以内に頭の一部が水面上に出なかった			メ6					ゴールしなかった
		背7	6.4	折り返しおよびゴールの際に体の一部が壁に触れなかった	競技		競1	10.3			定められた全距離を泳がなかった	
		背8		折り返しを始める際に、手を複数回かいた			競2	10.4	招集を受けなかった			
		背9		折り返しの際、うつ伏せになった後、速やかに手のかきを行わなかった			競3	10.4	決められた組・レーンで泳がなかった			
		背10	6.5	壁から離れた際に体がうつ伏せの状態だった			競4	10.5	スタートしたレーンを維持しなかった			
		背11		ゴールの際、体がうつ伏せの状態だった			競5	10.6	折り返しの際プールの底を	歩いた		
平泳ぎ		平1	7.1	スタートおよび折り返し後、最初の足の蹴りの前にバタフライキックを複数回行った			競6			蹴った		
		平2		スタートおよび折り返し後、二かき目で両腕が内側に向かう前に頭が水面上に出なかった			競7	10.7	自由形以外の泳法でプールの底に立った			
		平3		体がうつ伏せ状態ではなかった(折り返し中を除く)			競8	10.7	自由形でプールの底を歩いた			
		平4	7.2	泳ぎのサイクルが、一かき、一蹴りとその組み合わせと順になっていなかった			競9	10.8	レーンロープを引っ張った			
		平5		腕のかきが、左右対称でなかった			競10	10.9	他の泳者を妨害した			
		平6	7.3	両手が胸から同時に前方に出なかった			競11	10.11	速力、浮力、耐久力を助ける	道具を用いた		
		平7		肘が水面より出た(折り返し時およびゴール前の最後の一かきを除く)			競12			水着を着用した		
		平8		手をヒップラインより後ろまでかいた			競13			承認を得ていないテープを体につけて泳いだ		
		平9	7.4	泳ぎのサイクルの間に頭が水面上に出なかった		その他		競14	10.12	自分の出場しない競技で入水した		
		平10		足の動作			同時になかった		競15	10.13	リレーチームが4名で構成されていなかった	
		平11					左右対称でなかった		競16	10.15	引き継ぎ違反	
		平12	7.5	足			外側に向かわなかった		競17	10.16	泳いでいないメンバーが競技終了前に入水した	
		平13					交互に動いていた		競18	10.18	リレーオーダーどおりに泳がなかった	
		平14		下方へのバタフライキックを行った				競19	10.20	ペースメーカーとなる	装置を使用した	
		平15	7.6	折り返し			手が同時にタッチしなかった				競20	行為を受けた
		平16			ゴールで		手が離れた状態でタッチしなかった	違反の内容と場所 (発生時間 時 分) スタートより _____ m 地点 スタート・ _____ mの折り返し・ゴールタッチ				

※ 違反があった場合は、✓欄に「✓」印を記入する。違反の内容と場所欄に、違反行為の詳細を記入すること。
場所については、「(スタート時より)○○m地点、○○mの折り返し」等と記入する。

役職		審判長
確認者		
時間		

順序	通告	コンピュータ	記録
チェック			
時間			